

農林水産総合技術センター 水産研究所

担当:海洋資源課 野原、小善

電話:076-475-0036

令和7年10月16日

令和7年フクラギ(ブリ当才魚)漁況の見通し

今年秋期(9~12月)のフクラギ漁獲量は、平年(過去10年の

平均漁獲量:654トン)を上回ると予想される。

令和7年フクラギ(ブリ当才魚)漁況の見通しをとりまとめました。詳細については別紙をご覧ください。

令和7年秋期のフクラギ(ブリ当才魚)漁況の見通し

今年秋期(9~12月)のフクラギの漁獲量は、平年(過去10年の平均漁獲量:654hン)を上回ると予想される。

「根拠となった情報」

(1) 8月の富山県のツバイソ、フクラギの漁獲尾数

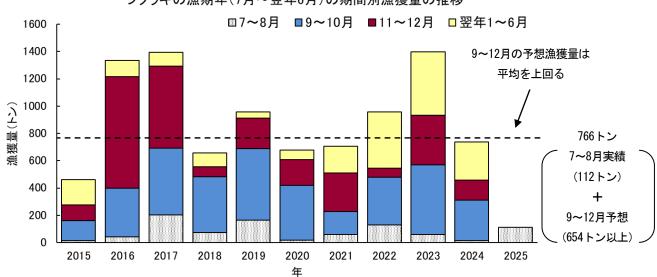
今年8月の富山県のツバイソ、フクラギの漁獲尾数は34万尾(漁獲量102トン)と推定された。 1997年以降では、8月の漁獲尾数が多いと、9~12月のフクラギの漁獲尾数が多くなる傾向がある。前記の関係から9~12月には143万尾(過去10年平均98万尾)が漁獲されるものと計算される。尾叉長から推定された月別魚体重量の過去10年平均(9月529g、10月662g、11~12月835g)と、近年の月別の漁獲尾数割合から漁獲量を計算すると、平年(過去10年の平均:654トン)を上回ると予想される。

② 8月及び9月の富山湾内の水温

8月及び9月における富山湾内の表層から50m層までの平均水温が23℃を下回ると、9~12月の漁獲量が1,000トンを下回る確率が高い傾向がある。今年8月の平均水温は26.4℃(過去30年間の平均24.6℃)、9月の平均水温は28.1℃(過去30年間の平均25.6℃)であり、水温条件からみると、今漁期(9~12月)が極端な不漁になる確率は低いと考えられる。

【参考情報】

7、8月の近隣府県の定置網によるツバイソ、フクラギの漁況 福井県および京都府は平年を下回り、石川県は平年並だった。



フクラギの漁期年(7月~翌年6月)の期間別漁獲量の推移